

# 令和6年度 勝山中学校 教育全体計画

学校教育目標 『自他を尊重し、未来に向けて協働する生徒の育成』

校訓:『考えよう 鍛えよう やり遂げよう』

## 〈本校のミッション〉

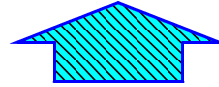
- これからの時代に求められる力を身につけ、しなやかにたくましく生きる生徒を育てる。
- 保護者・地域の期待や願いに応え、地域の将来を担い、社会に貢献する生徒を育てる。

## 〈内外の環境分析〉

- (S) 素直で人なつっこい生徒 仲間意識が強く団結力がある 学校行事・地域行事への参加が積極的である
- (W) 生徒の学習への意欲や危機感がやや乏しい 対人関係において配慮に欠ける言動が一部に見られる
- (O) 保護者が協力的である 地域が歴史・文化の資源にあふれている
- (T) 近隣の進路選択の幅が狭い 生徒によっては通学の距離や時間がかかり長くなる

## ミッション追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（目指す姿）

【めざす学校像】	【めざす生徒像】	【めざす教職員像】
<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒が安心して自分を出し、前向きに活動できる学校</li> <li>○生徒の自己実現に向けて、必要な力をつける学校</li> <li>○保護者や地域に信頼され、応援される学校</li> <li>○教職員のアイデアとチャレンジにあふれる、元気な学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夢に向かって主体的に学び続ける生徒</li> <li>○自己実現のための目標を自ら設定し、一生懸命努力する生徒</li> <li>○仲間を大切にし、互いに思いやることのできる生徒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「よい・悪い」を明確にしながら、生徒一人ひとりに寄り添うことができる教職員</li> <li>○常に向上心を持って学び続ける教職員</li> <li>○仲間とベクトルを合わせ、協働できる教職員</li> </ul>



経営目標：教職員一人ひとりの熱意とプロ意識を土台に、強いチーム力で生徒の成長を支える。

## 〈本年度の重点取り組み項目〉

学びに向かう力の育成	自ら考え行動する力の育成	豊かな心の育成
<p><b>わかって楽しい授業の創造</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○目標の明確化と、振り返りの充実および質の向上</li> <li>○話し合い活動の充実</li> <li>○ICT機器の効果的な活用</li> <li>○校内研修の充実（相互授業参観の機会増）</li> </ul> <p><b>家庭学習習慣の定着</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○『Mynote』の効果的な活用の工夫</li> <li>○クラスを中心とした『学びnote』の取組の継続</li> <li>○授業と家庭学習をつなぐ宿題の工夫</li> </ul>	<p><b>主体的な活動への支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒のアイデアが生きる生徒会活動の活性化</li> <li>○一人ひとりが役割を果たせる学級活動の工夫</li> <li>○同じ目標に向け、学年を越えて協働する部活動の充実</li> <li>○レジリエンス強化のための励まし、支援</li> </ul> <p><b>行事の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○目的や目標を明確にした取組の推進</li> <li>○自己肯定感・自己有用感を育む活動の工夫</li> <li>○粘り強く取り組む姿勢への支援</li> </ul>	<p><b>道徳教育の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○道徳の時間に関する細やかな計画と授業の充実</li> <li>○他者の思いを尊重できる心の育成</li> <li>○自他の命と健康を大切にする心の育成</li> <li>○規範意識の向上（社会で通用する挨拶・マナー）</li> </ul> <p><b>人権教育の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○人権感覚を大切にした、学級づくり・仲間づくり</li> <li>○多様性を尊重する人権意識の高揚</li> <li>○様々な課題を我が事として考える態度の育成</li> </ul>
教育相談・不登校対策の充実	特別支援教育の充実	保護者・地域との連携、小・中連携の充実
<ul style="list-style-type: none"> <li>○校内の相談体制の充実</li> <li>○必要に応じたケース会議の実施</li> <li>○SSを中心とした自立応援室の充実</li> <li>○SC・SSW・関係機関との緊密な連携</li> <li>○生徒支援におけるICT活用の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コーディネーターを中心とした組織的支援</li> <li>○支援を必要とする生徒の把握と支援の充実</li> <li>○「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」の活用</li> <li>○特別支援学級における、教科・自立活動の充実</li> <li>○関係機関との連携と研修の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者・地域への積極的な情報発信</li> <li>○学校支援ボランティアとの連携推進</li> <li>○地域との関わりを積極的に活用した取り組みの推進</li> <li>○勝山中学校区連携推進協議会の充実（小中連携の強化）</li> <li>○「学力向上合同研修会」「生徒指導部会」を中心に</li> </ul>